



さんよう広場



令和8年4月 第62号

藤井病院長よりごあいさつ



病院長
藤井 郁三

柔らかな春の光に包まれ、希望に満ちた新年度が始まりました。

世間では新型コロナウイルス感染症への脅威が和らぎ、ほぼ以前同様の生活環境に戻っていると思われませんが、病院では今も感染症の患者様を隔離し院内感染予防に注意を払っています。そのような中、病院内でも徐々に対面形式で会議・カンファレンスが増え、昨年秋には6年ぶりに“さんサン健康ひろば”を開催しました。そしてこの4月からは朝礼と病院研修会を行うことになり、病院行事のすべてが再開されることとなります。

2020年以降は変化の多い6年間でした。当院も感染症への対応に始まり、働き方改革によって当直医の確保を行い、医薬品の供給不足への対策などその都度状況に応じて対処して参りました。診療の面で感じることは、患者様との距離感がどこか希薄になったように感じる事です。感染症への対応で仕方がないことだったとは思いますが、我々の病院は急性期から慢性期まで幅広く、また長い期間患者様に寄り添う役割を担っているのです、これからは以前にも増してコミュニケーションを取っていきたくと考えます。

当院は病院の理念として“心と技術の調和した、優しく信頼される病院に”を掲げています。

毎年、理念と基本方針の変更を検討しますがこの理念はずっと変わりません。医療現場では医師、看護師、医療技術職、事務職やその他多くのスタッフが専門家として技術を高め連携し、チーム医療で患者様とその家族を支えています。病気を患った後どのような生活を送れるのか、家族は何を準備しどのように対応したらいいのか、自宅で診ることができるのか、わからないことばかりだと思います。私たちはその不安に親切・丁寧に優しさをもってお応えします。

2026年は三木山陽病院創立30周年になります(私はまだ27年目になります)。)

2月28日にアメリカ・イスラエルとイランの戦争がはじまり国際情勢に緊張が走りました。さらに物価高騰、石油関連商品供給懸念、そして医療分野に目を向けると診療報酬の改定の年になります。プラス改定と言われてはいますが、その恩恵は一部の病院だけで多くの医療機関は厳しい経営状況に置かれています。当院も同じ状況にあります。そこで2026年度の目標は、この地域の医療を守り常に「選ばれる病院」であるために、“来るもの拒まず”診察希望者は必ず診る。そうして外来患者数1.5倍へと引き上げ、年間救急車受け入れ台数1500台を達成することです。これらは単なる数字のノルマではなく、断らない対応によって地域の方々が当院を信頼している証となります。「あの病院に行けば安心だ」「何とかしてくれる」と言っただけの病院を共に作っていきたくと思います。私たちの病院には今まで築いてきた実績があります。受診された方々を丁寧に対応すれば目標は達成できると確信します。

これからも地域の皆様に信頼される病院であり続けるよう、全力で医療活動を展開いたします。



新しい医師のご紹介

令和8年4月より三木山陽病院で勤務させていただくことになりました竹内です。平成16年に関西医科大学を卒業後、整形外科医として播但地区内の病院で外傷を中心に臨床経験を積んでまいりました。引き続き三木市で患者様の生活の質の向上に貢献できることに喜びを感じています。これまでの経験を活かし、患者様の症状に寄り添った最適な医療を提供できるよう日々精進してまいります。地域の皆様の健やかな生活をサポートできるよう全力を尽くす所存です。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



整形外科
たけうち まさふみ
竹内 正史

令和8年4月から整形外科にて勤務させていただく藤原周一です。

兵庫県出身で平成23年に高知大学医学部を卒業後、兵庫県で研修を行い神戸大学の整形外科に入局しております。専門は骨軟部領域の腫瘍(筋肉や骨にできたできもの)になりますが、こちらの領域に関しては必要に応じて専門病院と連携して診断・治療にあたりたいと思います。三木山陽病院では地域医療に求められる診療をこころがけて参りたいと思います。

よろしくお願い申し上げます。



整形外科
ふじわら しゅういち
藤原 周一

令和8年（2026年）度 糖尿病教室のご案内

《日時》 毎月第3木曜日（3月は第4木曜日）13:00～14:30

《会場》 本館3階 会議室 《参加費・申込み》 不要

[糖尿病や健康に関心のある方であれば、どなたでもご参加いただけます。](#)

日程	タイトル	担当講師	
4月16日	糖尿病の食事療法	管理栄養士	後藤 由香里 他
5月21日	糖尿病と歯周病の関係について	あきら歯科 院長	船原 晃
6月18日	フットケアの実際	外来看護師	北山 幹子
7月16日	糖尿病と不整脈の関係について	内科医	村上 拓
8月20日	中性脂肪って何ですか？	大山記念病院 内科医	高屋 豊
9月17日	血糖の変動と大血管障害について	内科医	金子 景弘

令和7年度 満足度調査の実施・結果報告



満足度調査は、例年患者さまを対象に年1回実施しています。今年はさらなる接遇の強化を目的として、年に2回の満足度調査を実施しました。

■目的

『患者さまの満足度が見える化し、必要な課題への継続した取り組み・対応をしていくことで、よりよい医療環境へつなげる』

■対象者と方法

外来患者さま、入院患者さま、透析患者さまを対象として、任意でアンケート調査を実施しました。

アンケートの内容は職員の対応などの接遇面、施設の清潔感など環境面、外来待ち時間や病院食・送迎などのサービス面を主体としました。

■結果

職員の接遇や病院の衛生・設備環境に関する満足度は比較的高い結果でした。一方で、外来における待ち時間の長さ、病棟におけるナースコールへの対応、病院食、透析室におけるプライバシーへの配慮については、昨年度に2回実施した満足度調査のいずれにおいても課題が浮上しました。

	満足度が高かった項目	満足度に課題があった項目
外来	受付・会計時の接遇 医師・職員の身だしなみ プライバシーへの配慮	待ち時間が長い
病棟	施設の清潔感 医師による説明	病院食の満足度 ナースコールへの対応
透析	治療への安心感 送迎サービス 職員の身だしなみ・清潔感	職員のプライバシーへの配慮 声かけのしやすい環境づくり ベッド周囲の清潔感の維持

表：部門別の強みと課題について

■今後の満足度向上のための取り組み

三木山陽病院の3つの重点課題

- ①患者さまの負担の軽減（外来の待ち時間やナースコールの対応等）
- ②衛生・設備環境の維持と改善
- ③サービスの維持と向上

さらに各部門が抱える問題に対しては、今年度の課題として、具体的な行動・改善目標を定め取り組んでまいります。

アンケートにご協力いただきました患者さまには、心より感謝いたします。

(サービス向上委員会/満足度調査チーム)



職員ユニフォームの更新について

新ユニフォームを導入しました。動きやすさと機能性を高め、より快適に業務に取り組めるデザインへ一新しています。職員の印象も明るくなり、患者さまに安心感をお届けします。



保育所の行事のご紹介

節分では鬼に豆をまいて元気いっぱいに厄払いを行い、ひな祭りではお内裏様とお雛様の前で写真撮影を楽しみました。季節の行事を通し、子どもたちの笑顔あふれる時間となりました。



創立30周年記念コンサートのご案内

当院は今年で創立30周年を迎え、その記念として以下の日程にコンサートを開催します。皆様のご参加を楽しみにお待ちしております。

日時 9月26日(土) 14:30~16:00
場所 三木山陽病院1階ロビー



退職した医師のご案内

3月末日をもって、当院を退職した医師をご案内いたします。

整形外科 瀧上 俊作
人工透析科 小原 大見



アクセスMAP

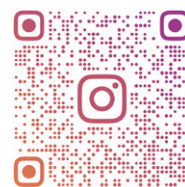


医療法人社団 朋優会
三木山陽病院
〒673-0501
三木市志染町吉田 1213-1
TEL 0794-85-3061
FAX 0794-85-3582
URL <http://www.hoyukai.or.jp>
E-mail info@mikisanyo-hp.com



Instagram

はじめました!!



MIKISANYO_HOSPITAL